

世界に誇る荒尾干潟へ！

荒尾干潟がラムサール条約湿地に登録

夕暮れの荒尾干潟

荒尾干潟がラムサール条約湿地に登録

ラムサール条約第11回締約国会議が、本年7月、ルーマニアのブカレストで開催されました。そこで、荒尾干潟を含む9つの日本の湿地が、ラムサール条約湿地として新しく登録されました。

ラムサール条約の正式な名称は「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」といい、1971年に条約が作成されたイランの都市であるラムサールにちなんでラムサール条約と呼ばれています。

環境保全と利活用 共存を目指す条約

ラムサール条約とは、水生生物が豊かな湿地の、環境保全と有効活用のために、条約締約国が実施すべき対策を示した国際的な条約です。条約締約国は、国内の湿地を登録し保全と適正利用に努めます。

ラムサール条約湿地登録のために、日本では▼条約が示す国際的に重要な湿地の条件に当てはまる▼国内の法律で将来も自然環境保全が図られる▼地元自治体などが登録へ

賛成するという条件を満たすことが定められています。

荒尾干潟の場合、▼単一干潟として国内で有数の広さを誇り、豊かな生態系がある▼鳥獣保護区特別区に指定されている▼漁業組合や住民、行政が一体となつて条約湿地登録を進めたなどの理由により、条約湿地への登録が実現しました。

このラムサール条約では、湿地の生態系と環境を保全することと一緒に、環境を守りながら湿地を賢く利活用していくことが明記されています。

ラムサール条約湿地に登録されたことは、豊かな自然を守りながら、干潟と人が共存できる環境づくりを進めることです。今、荒尾は新たな一歩を踏み出しました。



7月3日のラムサール条約湿地登録報告会。右から日本野鳥の会熊本県支部の安尾征三郎さん、荒尾漁協組合長の矢野浩治さん、前畑荒尾市長。

有明海と荒尾干潟 来て見て知って 魅力を 再発見しよう

有明海は、日本で最も干満の差が大きいことで知られる海です。この干満の差が内海である有明海に潮の流れを作り出し、川が流れ込むことがない荒尾に干潟を作りました。それは単一の干潟として、日本でも最大級の広さです。広さだけでも誇れる荒尾干潟は、住んでいる生物の種類や数も豊かです。その豊富な生物を餌にし、旅の疲れを癒す渡り鳥にとっては、命を支えるオアシスなのです。

人や生物が生きる環境は、人が住みよさを求める中で変わっていきます。その中で豊かさを保ち続けている荒尾干潟を、これをきっかけに改めて訪れてみませんか。日頃は見えない干潟の奥深さと広がる古里の豊かさが垣間見えるかもしれません。

楽しく知ろう、荒尾干潟のこと。シンポジウムやクイズもあるよ！

荒尾干潟ラムサール条約登録記念式典

- 日時 8月26日(日)午前9時～午後2時30分(開場…午前8時30分)
- 場所 文化センター
- 内容
 - ・記念式典 午前9時～10時15分
 - ・ラムサール学びの海シンポジウム 午前10時20分～12時20分
 - コーディネーター…香坂玲さん(金沢大学準教授)
 - パネリスト…星野一昭さん(九州地方環境事務所長)
 - 柳生博さん(日本野鳥の会会長)、逸見泰久さん(熊本大学教授)
 - 安尾征三郎さん(日本野鳥の会熊本県支部荒玉地区幹事)
 - ・昼休憩 地元の幸を使った料理の提供(数に限りあり)
 - ・ラムサール条約登録記念行事と閉会式 午後1時30分～午後2時30分
 - 小中学生向けクイズ大会(くまモンとマジックキーも参加！)、小中学生による作文・メッセージ発表と表彰式・作文発表ほか



日本野鳥の会会長
柳生博さん

📍環境保全課環境企画調査係 ☎ 63-1386



平成24年度ラムサール条約登録記念

荒尾干潟デジタル写真コンクール

- デジタルカメラや携帯電話で撮影した写真をご応募ください。(データ応募のみ、未発表を1人5点まで)
- 応募資格 個人・団体問わず誰でも応募できます。
- 募集期限 12月20日(木)
- 募集テーマ 干潟と人々のつながり
- 撮影対象 荒尾干潟とその周辺部で撮影された人物、風景、動物など
- 応募方法 郵送かメールで応募してください

※詳しくはお問い合わせください。
📍九州環境パートナーシップオフィス
☎ 096-312-1884 E-mail photo@epo-kyushu.jp

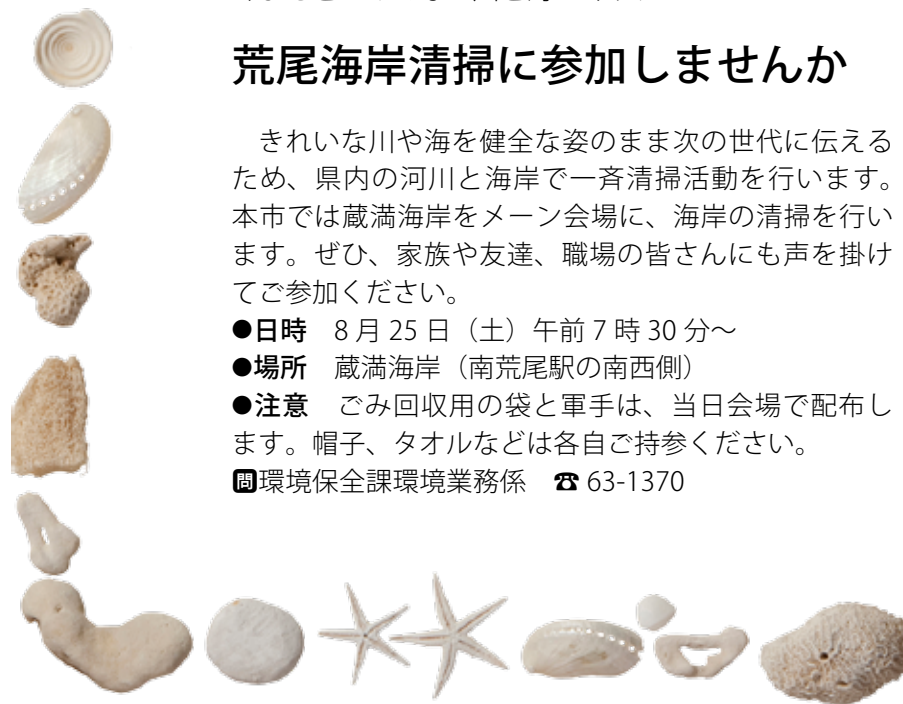
くまもと・みんなの川と海づくりデー

荒尾海岸清掃に参加しませんか

きれいな川や海を健全な姿のまま次の世代に伝えるため、県内の河川と海岸で一斉清掃活動を行います。本市では蔵満海岸をメイン会場に、海岸の清掃を行います。ぜひ、家族や友達、職場の皆さんにも声を掛けてご参加ください。

- 日時 8月25日(土)午前7時30分～
- 場所 蔵満海岸(南荒尾駅の南西側)
- 注意 ごみ回収用の袋と軍手は、当日会場で配布します。帽子、タオルなどは各自ご持参ください。

📍環境保全課環境業務係 ☎ 63-1370



荒尾干潟で全国的にも珍しい伝統漁を楽しもう

マジック釣り体験をしよう！

- 開催日 8月16日(木)、17日(金)、18日(土)、19日(日)、20日(月)、29日(水)、30日(木)、31日(金)、9月1日(土)、2日(日)、15日(土)、16日(日)、17日(月) 29日(土)、30日(日)
- ※時間は潮によって変わります。申し込む際にご確認ください。
- 集合場所・駐車場 荒尾漁協(荒尾市荒尾27)
- 対象 健康に自信がある人
- ※暑い時期ですので、各自健康管理をお願いします。
- 小学生以下は保護者同伴でご参加ください。
- 定員 4人以上で実施します
- 申込締切 参加希望日前々日の午後5時
- 参加料(1人) 大人(中学生以上)1,800円、小学生以下800円
- 📍荒尾市感享のまちづくり推進協議会(荒尾市観光協会)
- ☎ 66-0939

知ろう！ 触れよう！ 荒尾干潟の 魅力と旬

この夏、ラムサール条約湿地・荒尾干潟に親しむことができる催しをご紹介します。
荒尾干潟に実際に触れて、眺めて、楽しんで、もっともっと荒尾干潟を身近に感じてみませんか。
夏休みの思い出作りにもぴったりです。

ラムサール条約と荒尾干潟 知って納得！ 豆知識

◆「ラムサール」ってどこにあるの？

ラムサールは、イラン・マザーガンダーラ州の都市で、カスピ海に面した観光都市です。標高がマイナス23mと低く、温泉のまちでもあります。日本では「ラムサール」という呼び方で定着していますが、現地の言葉に近い発音だと「ラームサル」になります。

◆干潟も「湿地」なの？

「湿地」というと、釧路や尾瀬などの湿原を想像する人も多いのではないのでしょうか。しかし「湿地」には幅広い意味があり、淡水や海水に冠水しているか、定期的に水に覆われる低地のことを「湿地」といいます。湿地の種類には湖沼、湿原、河川、干潟、マングローブ、藻場(水深20m

までの海底で海草などが茂っている地域)、サンゴ礁があり、いずれも多様な生物が生育・生育する重要な場所です。

◆荒尾干潟は何番目のラムサール条約湿地？

荒尾干潟は、熊本県内で初めて、世界では2千54番目のラムサール条約湿地です。本年7月のCOP11※までに登録された日本の湿地は、46カ所あり、九州・沖縄では大分県(1カ所)、鹿児島県(2カ所)、沖縄県(5カ所)、熊本県(1カ所)、合わせて9カ所あります。

◆荒尾干潟は鳥たちにとってどんな場所？

荒尾干潟がラムサール条約登録湿地になった理由に、渡り鳥であるシギ・チドリ類の飛来数が多いことがありますが、世界で絶滅が危ぶまれているズグロカモメやクロツラヘラサギ(写真左)が一定数以上飛来する場所であることも理由の一つです。
鳥たちは、私たちにとって身近な荒尾干潟の恵みで、大切な命をつないでいます。



ズグロカモメ



クロツラヘラサギ